

NISA

コンサルティングサービス のご案内

\\ こんな方に... //

結局よくわからないまま
後回しにしている...

周りは始めてるのに
私はまだ...

私は何からスタート
すればいいの？



NISAのこと も

(株)バリュー・エージェントに

\\ ご相談ください! //

ご相談は無料

聞いてみるだけOK

各商品等にご投資いただく際には商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。又、各商品等には価格の変動等による損失を生じる恐れがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読みになり内容について十分にご理解ください。



株式会社バリュー・エージェント

話題のNISA、こんなお困り事はないですか？



2023年までの旧NISA資産
どうするのが**おトク**？
相談したい！



投資先をご自身で
選択するのが難しい。
担当者がほしい！



今買っている銘柄、
自分に合っているか
自信がないから
相談したい！



私の場合、いくらから
スタートすればいい？
枠の併用はすべき？



ネット証券の口座でも、**担当者が付く**ことの安心感

その答え
お教えします！ // バリュー・エージェントだから相談できる価値、
ぜひご活用ください。



取扱商品

債券 投資信託 ラップ (楽ラップ・ターゲットイヤーラップ) ラップ (GAIA専用) iDeCo	専用商品も	国内株式 (現物・信用) アセアン株 (現物) 米国株 (現物・信用) 中国 (現物)	注1* こちらの商品はIFAによる勧誘、 媒介はできません。
	取扱あり		国内商品先物 金・プラチナ 立会外分売 (日本株) バイナリーオプション

専用サービス

- 家族信託
- 証券担保ローン
- 管理口座コース
- 贈与手続サポート
- 投信定期売却サービス

既に楽天証券で口座をお持ちの方もお任せ下さい！

▼ 詳しくはこちら ▼

 既に取引中の方	 口座を開設したものの スタートしたことがない方
--	--



取引 手数料

- 投信・NISAは、ネットと同水準
- 注2* ホームページ上に記載されたインターネット口座用の各種キャンペーンは対象外となります。株式コースCも、ネット (ゼロコース) と同水準
- 注3* 大口優遇の適用なし、いちにち定額コースはお選び頂けません。
- 注4* 信用口座を開設済の方は弊社で担当者を指定させて頂きますことを予めご了承下さい。

サービス比較表

Valüë × Rakuten 楽天証券	IFAコース	インターネットコース
投信残高に対するポイント	月末時点の残高※5 10万円につき4ポイント進呈 <small>※信託報酬0.5%未満ファンド、ブルベア型ファンド対象外</small>	月末時点で一定の残高を初めて達成したときに、 達成残高に応じたポイントを進呈 <small>※ブルベア型ファンド対象外</small>
ラップ残高に対するポイント	月末時点のIFA口座専用ラップの残高※5 10万円につき4ポイント進呈	なし
株式手数料ポイント	なし	取引手数料（税抜）の1%ポイント進呈 <small>※長割コースのみ</small>
投信積立手数料ポイント	投信積立手数料（税抜）の 1%ポイント進呈	なし
家族プログラム	登録可（特典付与なし）	登録可（特典付与あり）
円貨入金手数料	（手数料を除く）500万円以上の入金で 入金手数料をキャッシュバック	なし
外貨入金手数料（米ドル）	（手数料を除く）1万USD以上の入金で 入金手数料をキャッシュバック <small>※その他の通貨については別途問い合わせ下さい。</small>	なし
有価証券移管手数料	原則、同月内500万円以上の入庫で 移管手数料をキャッシュバック <small>※その他条件は別途問い合わせ下さい。</small>	なし

※投信+IFA口座専用ラップ残高合算で10万円につき4ポイント

※本資料は成人の個人口座についてのご案内です。未成年口座、法人口座はサービス内容が異なります。

■本サービスはいずれも状況の変化に応じ、楽天証券の任意により予告なく内容を変更、または終了する場合がございます。ご了承ください。

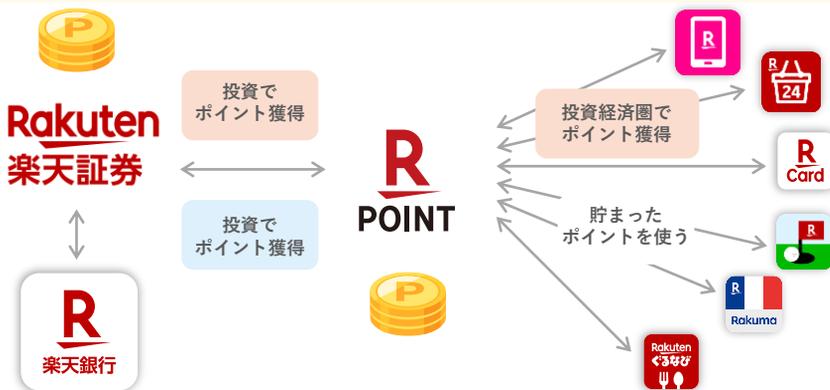


\\ Rakuten グループメリット //

	IFAコース・インターネットコース共通
投信積立 楽天クレジットカード決済 ポイント	楽天クレジットカード決済額の0.5%~1%をポイント進呈 (2023年6月より条件変更)
投信積立 楽天キャッシュ決済ポイント	楽天クレジットカード →楽天キャッシュへのチャージ時、0.5%をポイント進呈
SPU	①マネーブリッジ設定 & 当月合計30,000円以上の投信ポイント投資でSPU+0.5% ②マネーブリッジ設定 & 当月合計30,000円以上の米株ポイント投資（円貨決済）でSPU+0.5% (米株積立は除く、一部銘柄は対象外)

I 「スマホ株アプリSPEED」、「楽天証券の口座開設で、日本経済新聞社が提供するビジネスデータベースサービス「日経テレコン（楽天証券版）」のご利用が可能（無料）」

II 「楽天マガジン連携」、「楽天証券でNISAもしくはiDeCoを開設いただいているお客様に対し、楽天マガジンと連携しマネー誌を月間3冊まで読めるサービスをご提供（無料）※ご利用には条件があります



楽天ポイントは
500万店以上で活用可能です

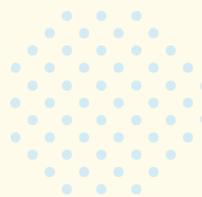


さあ、はじめませんか？

NISAコンサルティングサービスのご案内 目次

第1章 NISAをしっかりとオトクに活用！

- (1) NISAの基本情報
- (2) 人生100年時代の、
ライフプランに合わせた年代別活用事例
- (3) 話題の「2024年～NISAのポイント」



第2章 リスクとの上手な付き合い方

- (1) 積立投資と一括投資
- (2) ゴールを設定して資産運用
- (3) 資産分散投資



第3章 私の場合、どうすれば…？

- (1) 証券会社での口座開設とは？
- (2) NISA口座のご留意事項



(1) NISAの基本情報

1 そもそも、NISAとは？

通常、株式や投資信託などの金融商品に投資をした場合、これらを売却して得た利益や受け取った配当に対して約20%の税金がかかります。

NISAは、「NISA口座（非課税口座）」内で、毎年一定金額の範囲内で購入したこれらの金融商品から得られる利益が非課税になる、つまり、税金がかからなくなる制度です。

2 NISA口座はどこで作れるの？

NISA口座は、銀行や証券会社などの金融機関で作ることができ、弊社は総合金融代理店として金融商品仲介業者の登録を受けているため、お客様のNISA口座の担当として開設手続きのご案内が可能です。

選ぶ金融機関ごとに取り扱っている金融商品は異なるため、注意が必要です。

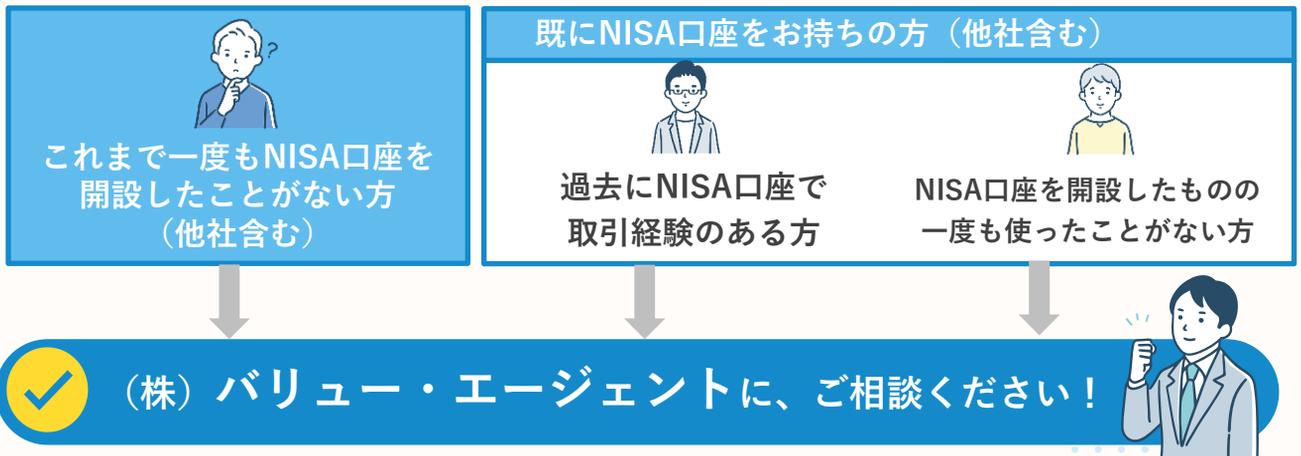
3 NISA口座って複数開設できるの？

NISA口座は原則1人1口座の開設ですが、金融機関の変更は1年単位で変更できます。

※金融機関の変更をした場合には、複数のNISA口座を持つこととなりますが、買付ができるのは各年につき1つのNISA口座だけです。



NISA口座の開設案内にあたって



(2) 人生100年時代の、 ライフプランに合わせた年代別活用事例

例えば…

引き続き積立を継続しながら、資産を一部売却し、
趣味やライフイベント（結婚・子育て・マイホーム）
学び直したり、起業にチャレンジも！

NISAでコツコツ積立資産形成スタート
今は使うお金が多いから少しずつ。
余裕が出てきたら増額し、
年齢に合わせてコツコツと資産形成したい

つみたて投資枠

成長投資枠

20代

30代

40代

若年層を中心とした資産形成の実践

現役層における柔軟な利用

※あくまで一例です

※非課税保有限度額（1,800万円）を使い切る必要はありません。ご自身のライフプランに合わせた金額で自由に資産形成ができます。

(3) 話題の2024年～NISAのポイント

	つみたて投資枠	成長投資枠
口座開設期間	2024年1月～ 制度恒久化	
非課税保有期間	無期限	
年間投資枠	120万円	240万円
制度選択	併用可	
非課税保有限度額 (総枠)	1,800万円	
	内数として 1,200万円	
非課税投資枠 の管理	非課税保有限度額（総枠）を管理 簿価ベース（＝取得価額）	
対象年齢	18歳以上	
投資対象商品	つみたてNISAと同じ	株式・投資信託 (一部対象除外あり)
ロールオーバー (移管)	つみたてNISAから不可	一般NISAから不可
購入方法	積立	一括・積立

NISA口座で保有する上場株式や株式投資信託等を売却した場合、その買付額分だけ非課税保有額が減少し、減少した分は翌年以降新たな投資に利用可能となる為、それぞれの世代にぴったりの資産形成・資産運用が可能です。

関心のある個別株を購入したり、資産運用をしながら上場株式の配当金・株式投資信託の分配金を生活費に充当

成長投資枠

つみたて投資枠

退職金・相続等の収入を資産運用へ

成長投資枠

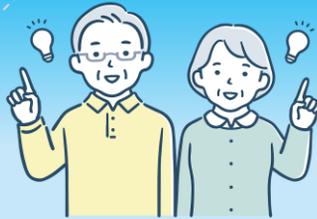
資産を取り崩しながらも資金を長持ちさせるため引き続き運用を継続していく

50代



現役層における柔軟な利用

60代



退職（準備）世代を中心とした資産運用

70代



✔ ポイント① 制度の恒久化

2023年までのNISAでは利用できる期間が限定されていました。「いつか終わってしまう制度だと安心して利用できない」といった声も聞かれましたが、新NISAでは恒久制度となるので、**いつスタートしても非課税投資限度額（総枠）を最大限に活かしやすくなりました。**

✔ ポイント② 非課税保有期間の無期限化

2024年1月からのNISAは、**非課税保有期間が無期限**になるため、より長期での投資が実現しやすくなり、これまでの一般NISA非課税期間5年後の継続保有の際のロールオーバーといった面倒な手続きも不要になります。

✔ ポイント③ 年間投資枠の引き上げ

新NISAでは「つみたて投資枠で年120万円」、「成長投資枠で年240万円」となり、かつ**それぞれの枠の併用が可能**となるため、合計で**年360万円まで投資上限額**が引き上がり、投資先の選択肢もより幅広くなりました。

✔ ポイント④ 非課税保有限度額（総枠）の設定

新NISAで新たに採用された考え方で、1人あたり1,800万円の非課税保有限度額が設定されます。この非課税保有限度額は**生涯利用可能**であり、「簿価（＝取得価額）」で総枠を管理します。**簿価管理のメリットは、売却時に簿価分の非課税枠が翌年以降再利用できることです。**

(1) 積立投資 と 一括投資

特に若年層の方に



積立投資では、時間と複利を味方につけながらの運用がおすすめ！

月々30000円を仮に年率3%で運用した場合

60歳までに、1,500万円確保したい！



元本 180万円

約 194万円

元本 540万円

約 680万円

元本 1,080万円

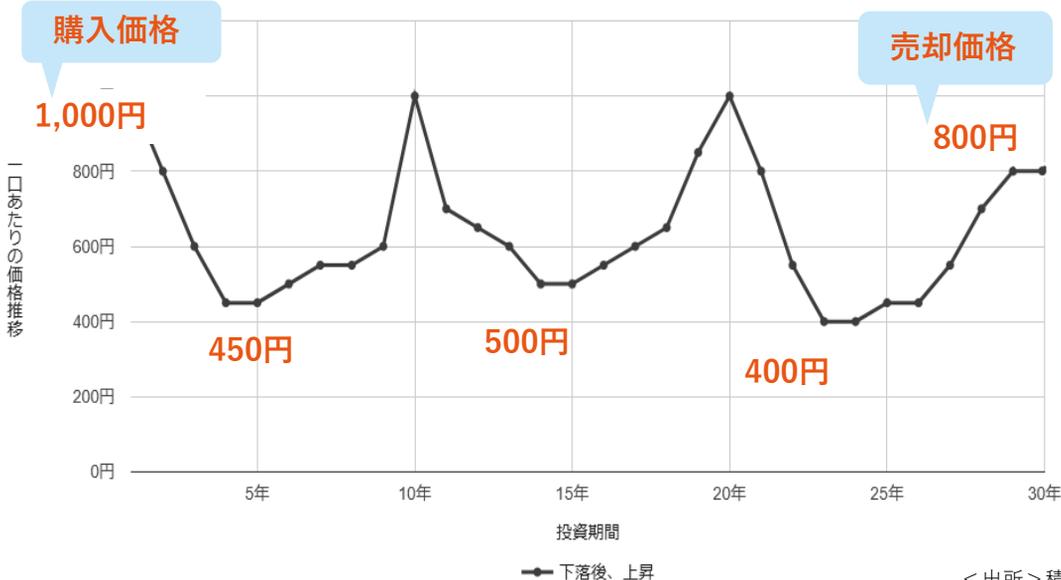
約 1,750万円

早く始めることで、月々の負担が同じでも元本が大きくなることはもちろん、複利運用効果を発揮、目標達成がより身近に…！

※金額、利率などはすべて仮定の数字です。 ※税金等は考慮していません。

価格下落時にも効果的なのは、積立投資

～ 1080万円を投資し、価格が下落した場合 ～



一括投資なら、約864万円

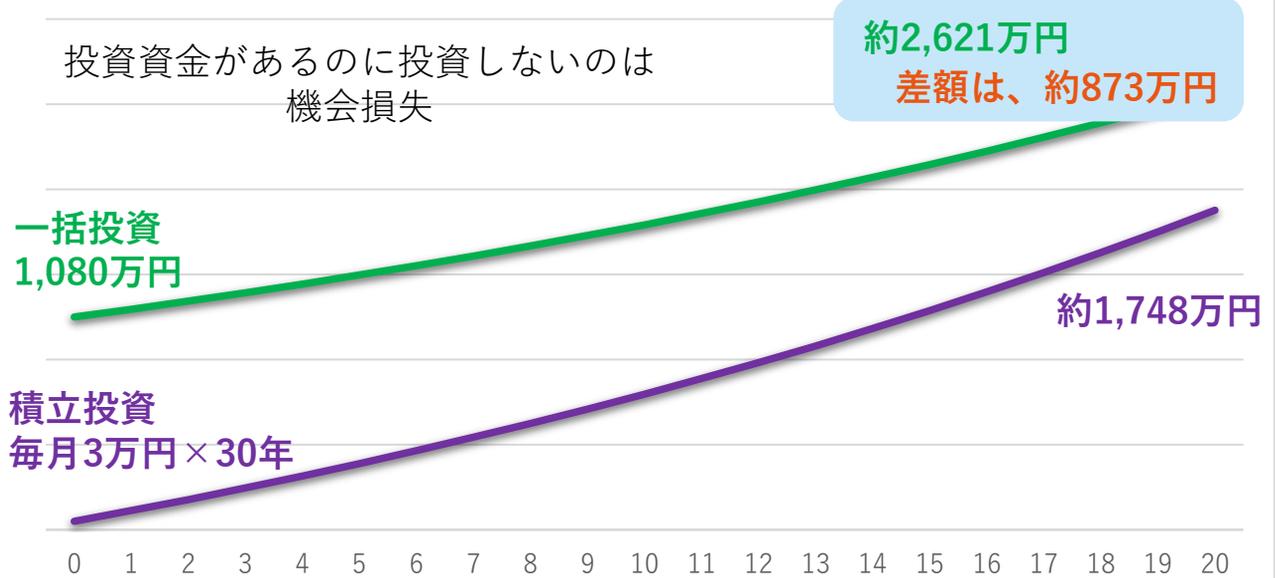
積立投資だと、約1,460万円

差額は、約596万円



実際効率的なのは、一括投資

～ 1080万円をリターン年率3%でそれぞれ投資し、価格が上昇した場合～



<出所> 楽天証券提供ツールにて弊社作成（期待リターン年率3%）
※税金等は考慮しておりません。

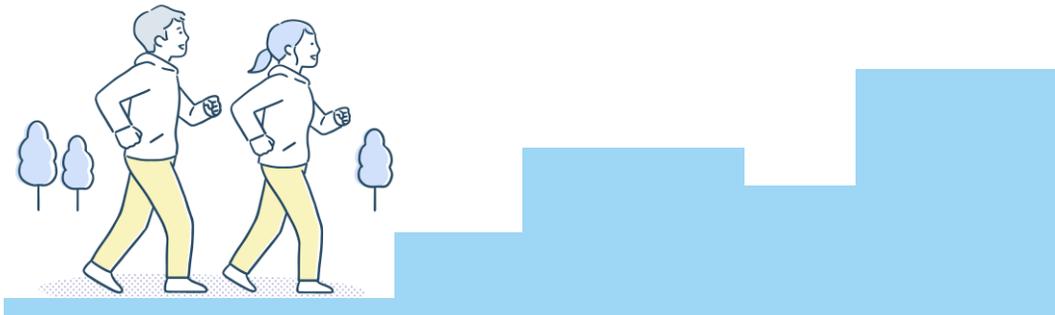
現役層の方におすすめ

一括運用でも、長期保有を想定した運用がおすすめ

価格変動に一喜一憂せず、長い目で保有し続けることも選択肢です。

一次的に下がっていたとしても、長期で見ると上がることもあります。

また、金融商品を長期で保有することによって、配当金等を繰り返し受け取ることができたり、保有し続けることで売買時にかかる手数料等が不要になります。



最も重要なのは

ライフプランと運用プランがマッチしていること

私の
場合は？

(2) ゴールを設定して資産運用

コア <家族のお金>

まとまった資金を
守りながらも殖やしていく

- ・ラップファンド
- ・投資信託
- ・外貨建保険



積立

将来に向け、こつこつ資産形成する

- ・NISA
- ・iDeCo
- ・変額保険



インカム

資金運用をしながら 利益を使っていく

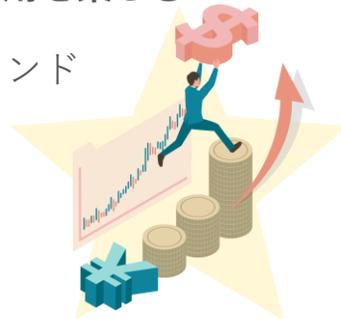
- ・債券投資
- ・分配型ファンド
- ・不動産投資



サテライト <お小遣い>

資産運用を楽しむ

- ・テーマ型ファンド
- ・個別株式
- ・株主優待
- ・FX



でも下落時は、どうしても不安に…。



感情に惑わされずゴール達成するために必要なのは

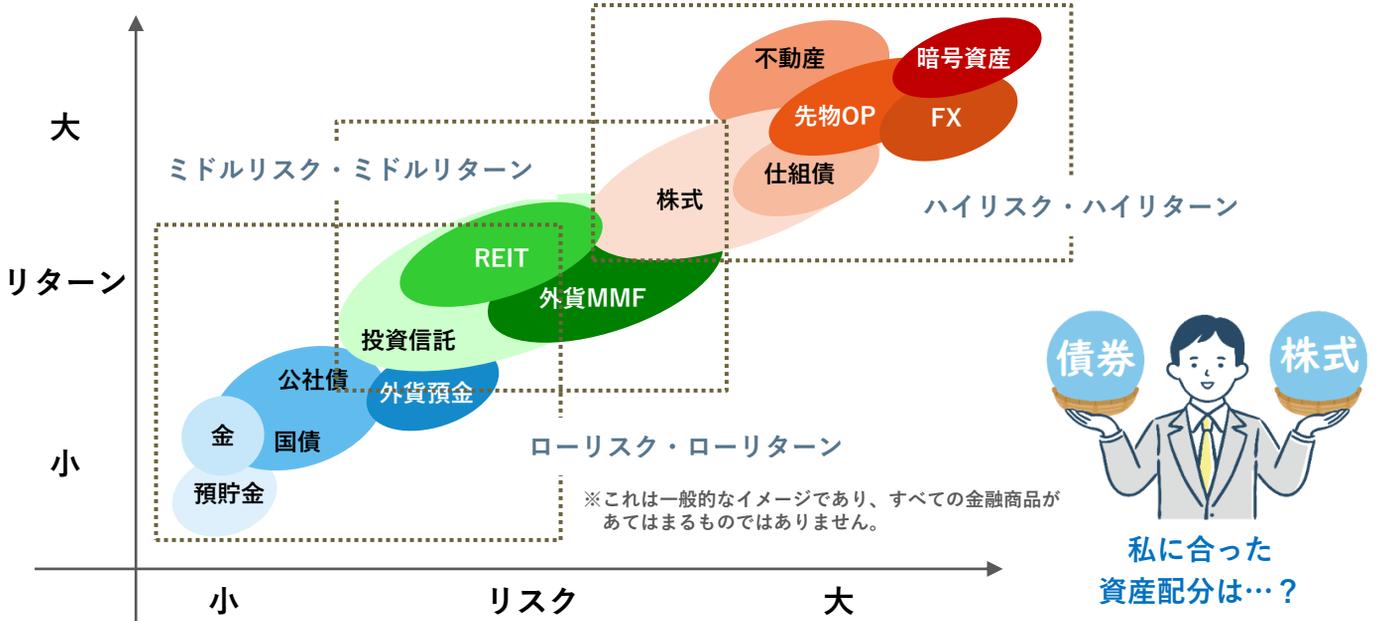
\\ 伴走者 //

(3) 資産分散投資

投資する先（資産）を分散させる方法です。

投資の世界には「1つのカゴに卵を盛るな」という格言があります。1つのカゴに卵を全部入れておくと、カゴを落としたときに卵が全部割れてしまうので、あらかじめ複数のカゴに分けておくことで、リスクを最小限に抑えようという考え方です。

資産運用におけるリスクとリターンの相関関係（イメージ）



投資信託なら！

投資家から集めたお金を一つの大きな資金としてまとめ、運用の専門家が株式や債券などに投資運用する商品で、その運用成果が投資家それぞれの投資額に応じて分配される仕組みの金融商品です。つまり、投資信託は元本が保証されている金融商品ではありません。



楽天証券なら、**100円**からスタート可能！
運用は専門家にお任せ！

始めるには
どうすればいいの？

(1) 証券会社での口座開設とは？

投資信託・株式・債券・ETF・iDeCo
などの取引を行うための口座です



Valuë



Rakuten 楽天証券

STEP①

Rakuten 楽天証券 総合口座開設

STEP② 一般口座

(自動的に開設)

※運用益に課税

※②・③口座の損益通算可

特定口座の開設をしない場合

(法人口座の方はこちら)

お客様



通常
確定申告

税務署



お客様ご自身で所得金額を計算し、確定申告を行っていただく口座です。

国内株式であれば確定申告サポートをご利用いただけます。

STEP③ 特定口座

(口座開設時に選択)

年間損益の取りまとめを
楽天証券にて行う口座

※運用益に課税

※②・③口座の損益通算可

特定口座の開設をする場合

おすすめ

証券会社



代行納付

税務署



源泉徴収あり

取引の都度、証券会社が譲渡益から税金を源泉徴収し税務署に納付します。

そのため、お客様ご自身での確定申告は必要ありません。

源泉徴収なし

証券会社



お客様



簡易
確定申告

税務署



翌年1月に交付される「年間取引報告書」を利用して、お客様ご自身で簡単に確定申告を行えます。

STEP④ NISA口座

(口座開設時に選択)

おすすめ

※運用益非課税



(2) NISA口座のご留意事項

1

NISA口座と、特定口座や一般口座との損益通算はできません。

NISA口座における配当金や売買益等は非課税となりますが、その一方で売買損失はないものとされます。

特定口座や一般口座で保有する他の上場株式や株式投資信託等の売買益等との損益通算はできません。

2

上場株式の配当金等を非課税とするには、「証券会社で受取る方式（株式数比例配分方式）」を選択して頂く必要があります。

NISA口座で保有する上場株式やETF・REITの配当金や分配金を非課税で受取るためには、証券会社で「株式数比例配分方式」を選択する必要があります。いったん「株式数比例配分方式」を選択されると、同一の証券会社や他の証券会社の特定口座や一般口座で保有されているすべての上場株式の配当金についても、自動的に「株式数比例配分方式」が選択されます。なお、株式投資信託の分配金は、受け取り方法を問わず非課税です。

!!さあ-!!

はじめませんか？

